

## 第2回リニア駅周辺整備検討会議の報告

日時：平成27年11月24日 9:00～

場所：飯田市役所 第2委員会室

### 1 会議内容

- (1) 第1回検討会議の内容について
- (2) 検討会議の基本的な考え方について
- (3) テーマ別部会の進め方について
- (4) 平成27年度のテーマ別部会で配慮すべき事項について
- (5) 部会の委員構成（案）について
- (6) 「整備予定区域」における地形的条件について
- (7) 交通事業者へのヒアリングについて
- (8) 他地域の参考事例について

### 2 主な意見の概要

#### 全体事項

- ・人口規模、利用者数、天候、地形、周辺地域（中心街か郊外か）などの制約条件を加味し、駅周辺整備を行う必要がある。

#### 会議等の運営方法

- ・「伊那谷自治体会議」で「当検討会議」からの報告を受けて議論をしたいので、2つの会議を同様の頻度で開催する必要がある。
- ・長野県全体、伊那谷、飯田下伊那と3つのエリアがあるので、部会において検討する視点（範囲）を絞ってほしい。
- ・すべての部会を年度内には立ち上げてほしい。
- ・専門的な議論の後に、市民等からの幅広い意見を取り入れるプロセスとしたほうがよい。

#### トランジットハブ・道路ネットワーク部会

- ・他地域の事例（想定利用者数と実際利用者数、駐車場数、利用者の構成割合等）を提示してほしい。
- ・雨、雪、風などの天候に左右されず、リニア駅で乗換ができるようにしてほしい（物理的な「シームレス化」）。
- ・リニアに乗ること自体が楽しいと思うので、リニア駅を降りた時に、二次交通がこれまでのものと大きく異なり、楽しめるものとしてほしい（楽しみの「シームレス化」）。
- ・駐車場を整備するにあたっては、高低差を利用してほしい。（裏面に続く）

#### 魅力発信部会

- ・「道の駅」を公設民営でつくってほしい。
- ・整備主体や運営主体を議論するにあたって、専門的な判断が必要になる。

#### 交流人口拡大部会

- ・M I C Eを検討して頂けるのはありがたい。

#### 他地域の事例等

- ・整備主体や運営主体を検討する際、国にも様々な交付金等の制度があるので、情報を収集したほうがよい。
- ・東海道新幹線熱海駅、山陽新幹線新神戸駅などは地形上制約があるので、参考になると思う。
- ・駅周辺にどう民間投資がされ、どう変わったかを情報収集するのもよい。
- ・完成した形だけでなく、プロセスも参考にしたほうがよい。